立石会頭の会員訪問レポート27

おじゃまします！

立石義雄会頭も、会員の皆さまを訪問し、ご活躍の現場を拝見しています。その様子をご報告します。

今回は、クリエイティブ産業モデル企業に選定された㈱京都科学と、知恵ビジネスプランコンテストに認定された㈱村田染工を訪問。時代の変化に対応する知恵ビジネスで高付加価値の商品を生み出し、新たな顧客を創造する取り組みをお聞きしました。

創業時の技術をもとに変化し続ける事業展開

株式会社 京都科学

代表者／片山 英伸
住　所／京都市伏見区北寝小屋町15
TEL ／ 075-605-2500
URL／ http://www.kyotokagaku.com/jp/
事業内容／医療・看護・介護教育用実習モデル・医療画像用ファントムの開発、製造、販売、標型・標本の製造、販売、歴史文化財の複製品製作

シミュレータ展示室で片山社長に各製品の特長についてご紹介いただきました。

㈱京都科学は、島津製作所の標本部を起源とし、創業時は、模型や標本製造を主力事業としていましたが、進行する高齢化社会に対応して、医学・看護・福祉分野を担う人材育成を支援するための各種シミュレータの開発・製造へと変化を遂げてこられました。また、文化財の複製や保存、修復等を通して、文化の保護と普及、継承にも努められています。「時代によって変化する社会のニーズを常に捉えながら、事業を展開する事を意識しています」と片山社長。さらに、「新たな取り組みとして、知識ではなく医師の医療スキルを数値化することで、客観的な評価ができないかと考えている」とも。海外では、欧米にとどまらず、アジアを中心とする国々で、シミュレータ、ファントム（解剖模型）の需要が高まっており、片山社長は次代を見据えた変化対応力を磨くことで、さらなる挑戦を続けられています。

独自の技術から生み出すオンリーワンの商品開発

株式会社 村田染工

代表者／村田 正明
住　所／京都市中京区西洞院通三条上ル
TEL ／ 075-221-2238
URL／ http://muratasenko.com/
事業内容／繊維製品染色加工業

草木染を量産する現場を村田社長にご紹介いただきました。

㈱村田染工は、京都市産業技術研究所、洛東化成工業㈱と協力し、古来より使用されている「草木染」を大量に施せる技術をいち早く確立。この技術を使った「草木染」の商品が雑誌やテレビなどで紹介され、大きな反響を呼んでいます。さらに、「草木染」を糸（12色）やストールなどにも施し、「京洛染」として独自のブランド化を展開されています。「大手企業にできない領域の中で、オンリーワンを目指して商品開発を行い、メイドイン京都として世界へ発信していきたい」と村田社長。また、職人の高い技術が求められる「染め」を、誰でも容易に製造できるよう染技術をデータ化することで同じ依頼がきても即時対応できるなど、後世への技術継承と新たな価値創造への体制作りも進めておられます。

会頭のひとこと

各分野でのオンリーワンの技術が顧客創造への挑戦に繋がっている。
会員企業が持つ知恵を結び付け、新たなビジネスに展開できるよう支援していきたい。